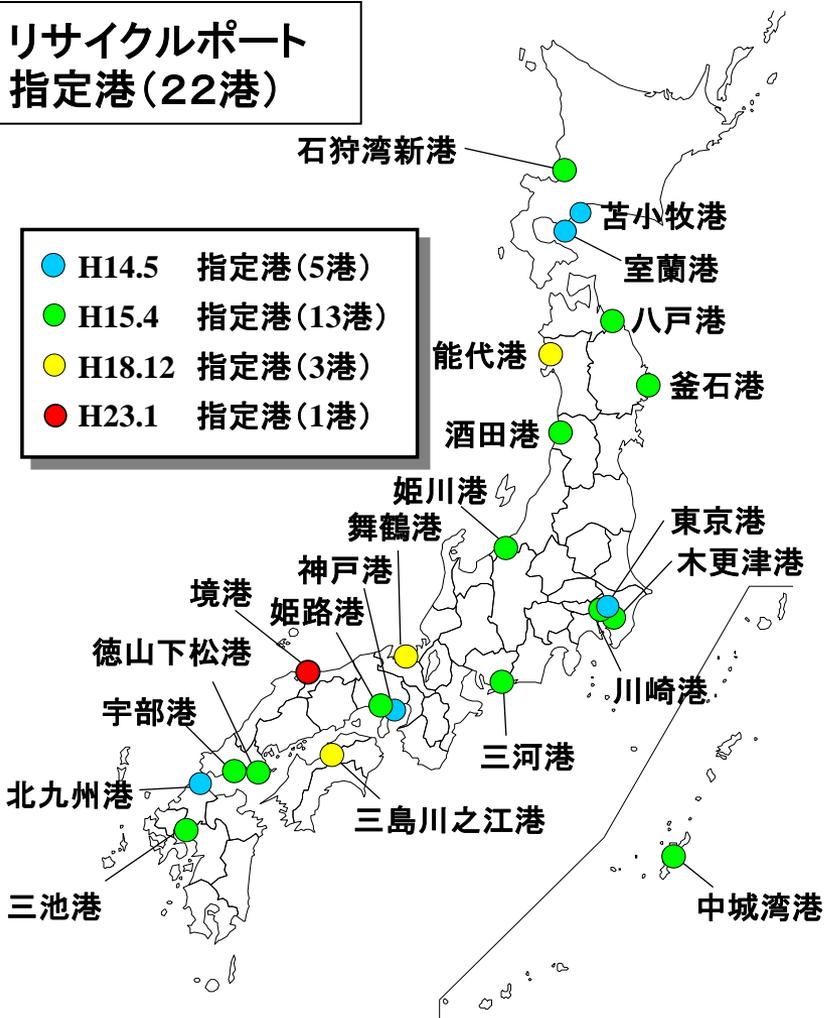


3. リサイクルポート施策の推進

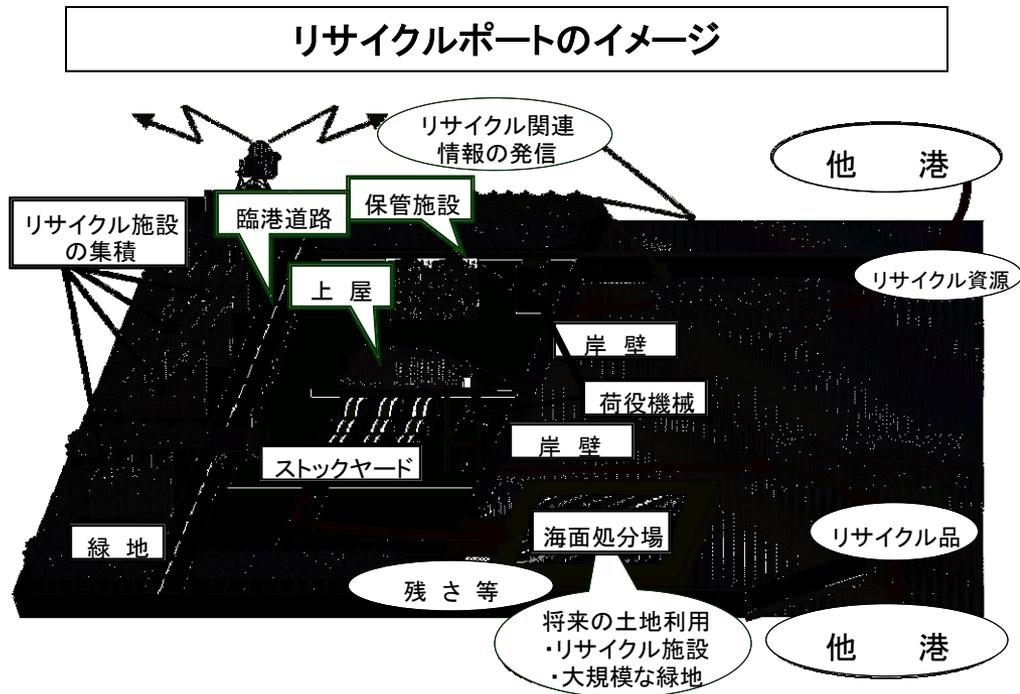
- 循環資源の広域流動の拠点となる港湾をリサイクルポートとして指定。
- リサイクルポート施策を推進するため、次の取組を実施。
 - ①岸壁等の港湾施設の確保、②積替え・保管施設等の整備に対する支援(補助金、補助率1/3)
 - ③循環資源の取扱いに関する運用等の改善、④官民連携の促進(リサイクルポート推進協議会の活用など)

リサイクルポート指定港(22港)

- H14.5 指定港(5港)
- H15.4 指定港(13港)
- H18.12 指定港(3港)
- H23.1 指定港(1港)



リサイクルポートのイメージ



循環資源の物流拠点とネットワーク形成の効果

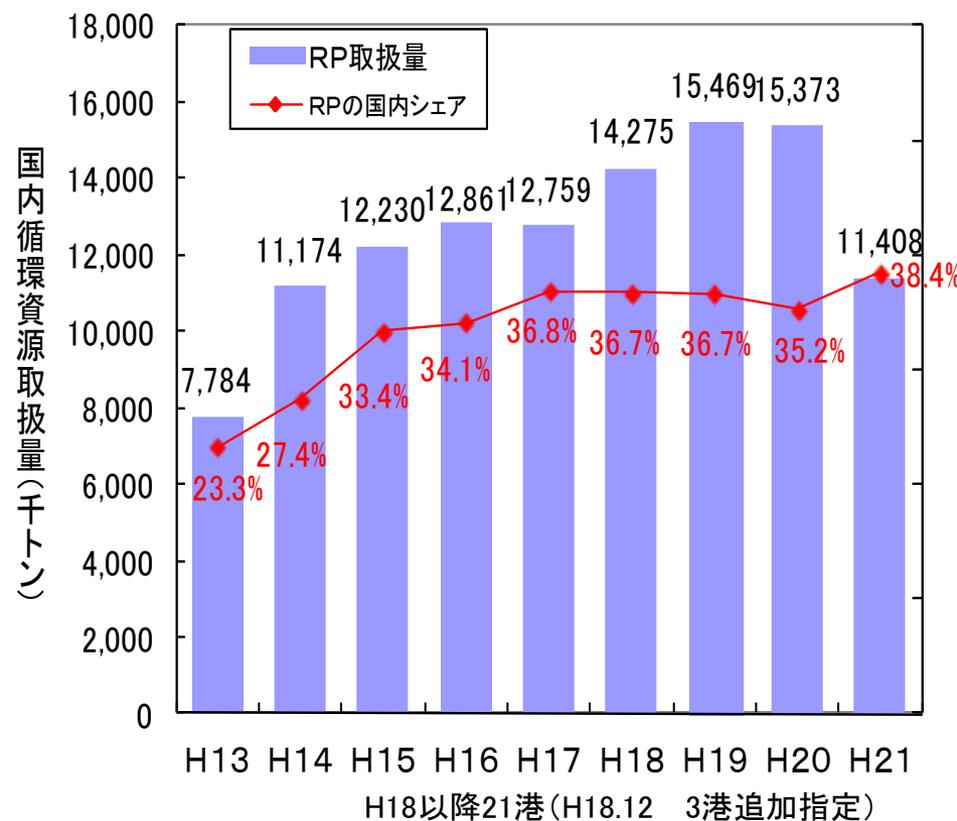
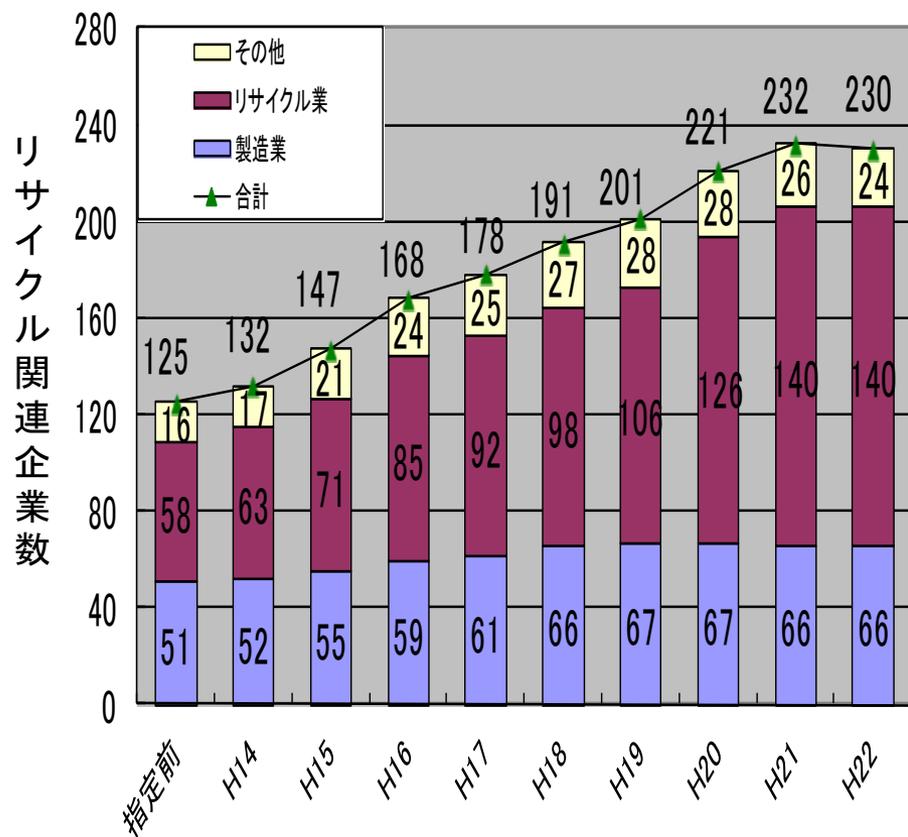
- 全国的な物質循環の促進による循環型社会の構築支援
- 海上輸送の利用による環境負荷の低減
- リサイクル施設の集積と海上輸送の利用によるリサイクルコストの低減
- リサイクル施設の立地促進による臨海部産業の活性化

リサイクルポート施策の成果

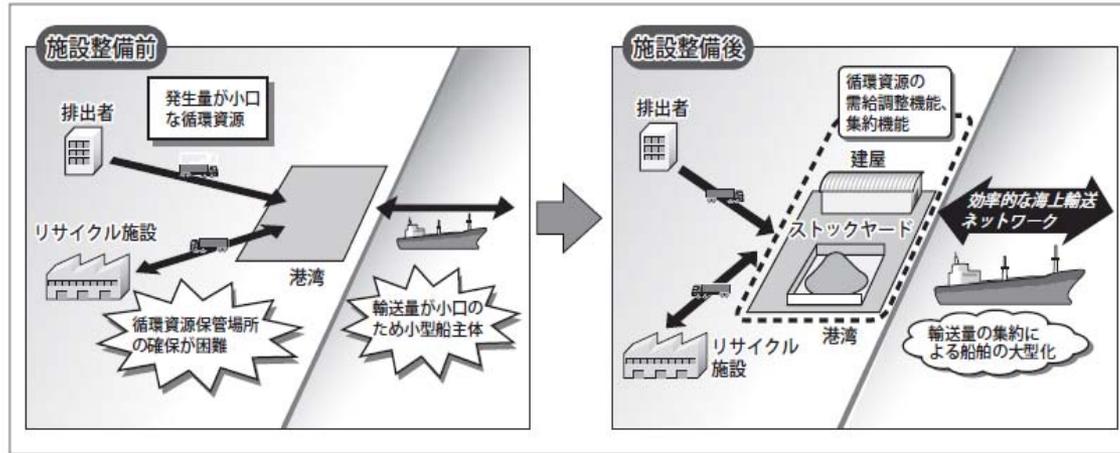
○ リサイクル関連企業立地数の伸び率(H22/H13) = 84%増

○ 循環資源取扱量の伸び率(H21/H13) = 47%増

◆ リサイクルポートにおけるリサイクル関連企業数の推移 ◆ リサイクルポートにおける循環資源取扱量とシェア



- ・交付対象： 地方公共団体及び地方公共団体の出資又は拠出に係る法人（第3セクター等）
- ・補助率： 1/3
- ・交付対象事業： リサイクルポート指定港において循環資源を効率的に取り扱うために、循環資源の保管等を行う施設の整備に関する事業。
- ・対象経費の区分 本工事費、附帯設備費、附帯工事費、測量及び試験費、用地費及び補償費、事務費



北九州港

酒田港

姫川港

能代港



平成17年度整備

平成18、20年度整備

平成20年度整備

平成21年度整備

